



今金町の台所事情

発行：役場 総務財政課 財政管財グループ

令和4年度一般会計決算額の状況

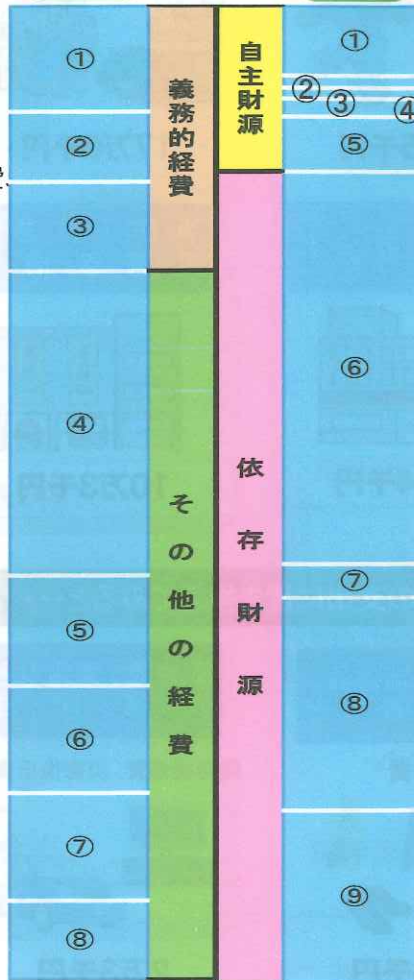
79億1,029万円

歳出

歳入

81億2,824万円

- ①人件費 8億6,212万円
職員の給与や議員、委員の報酬など
- ②扶助費 5億6,790万円
認定子ども園運営費、各種医療給付費、児童手当など
- ③公債費 7億2,460万円
町の借金の返済金
- ④建設事業費 24億7,009万円
道路整備や施設建設など
- ⑤物件費 8億9,200万円
消耗品費、旅費、光熱水費、委託料、備品購入費など
- ⑥補助費 8億7,932万円
各種補助金や消防署、衛生センター等に対する補助など
- ⑦繰出金 8億8,028万円
病院、老健、下水道、介護保険など特別会計への支出
- ⑧その他 6億3,398万円
維持補修費や積立金(貯金)、災害復旧費など

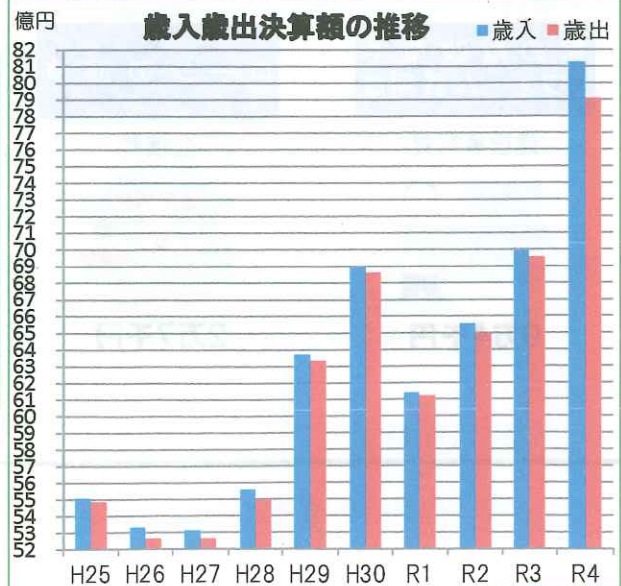


- ①町税 5億7,807万円
住民税、固定資産税、入湯税など
- ②使用料・手数料 1億161万円
公営住宅、公共施設の使用料など
- ③分担金・負担金 9,017万円
事業にかかる受益者負担金など
- ④繰入金 1億4,893万円
基金(貯金)の取り崩し
- ⑤雑収入 4億5,177万円
給食費や財産収入、寄付金、
- ⑥地方交付税 32億6,519万円
標準的な町の財政規模を定め、不足するお金が国から交付されます。
- ⑦譲与税・交付金 2億7,258万円
国に納めた税金の一部が一定のルールで交付されます。
- ⑧国・道支出金 17億7,746万円
道路や施設の建設に伴う補助金など
- ⑨町債 14億4,246万円
建設工事など大型事業を行うときの町の借金

実質収支額2,095万円の黒字決算

歳入歳出差引額2億1,796万円のうち繰越明許費繰越額1億9,701万円を差し引いた2,095万円が実質収支額となり、このうち1,100万円を基金(貯金)に積み立て、995万円を翌年度へ繰り越しました。
歳入総額81億2,824万円(前年度比11億3,007万円、16.1%増)、歳出総額79億1,029万円(前年度比9億5,261万円、13.7%増)となっています。
増額の主なものは、今金中学校改築事業、令和4年豪雨災害による災害復旧事業のほか、家計応援商品券事業をはじめ、経営持続化補助事業、今金産お米引換券事業、特別給付金等の物価高騰対策事業、並びに新型コロナウイルス感染症対策事業です。

“入湯税の使途”については、クアプラザピリカの施設管理経費に使用しております。



町の決算を町民1人あたりに例えると・・・

※今金町の人口：4,714人
(令和5年3月31日現在)

町民1人あたりの決算額 **167万8千円** 前年度142万2千円
(25万6千円の増)

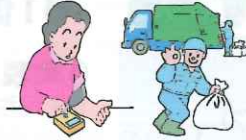
● 分野別の町民1人あたりの町民サービス費用は？

福祉の充実に



30万3千円

健康づくり・環境保全に



14万5千円

産業の振興に



17万6千円

道路・住宅整備に



17万7千円

教育・文化の振興に



46万3千円

借金の返済に



15万4千円

消防・救急、災害復旧に



10万3千円

役場・議会の運営、住民活動に



15万7千円

● 月収30万円の家庭での1カ月の支出に置き換えてみると・・・

食費、医療費、保育料など

人件費、扶助費など



5万4千円

衣類や生活雑貨、光熱水費など

物件費



3万4千円

車や家、家電などの修理費

維持補修費、災害復旧費など



2万3千円

交際費、習い事、保険料など

補助費等



3万4千円

家の増改築やリフォーム費用など

建設事業費



9万4千円

ローンの返済

公債費



2万7千円

子どもの学費や仕送り

繰出金、貸付金



3万3千円

貯金

積立金



1千円

★各種基金（貯金）について 【一般会計分】

町もいざというときのために、『貯金（基金積立）』をしています。税収が急に落ち込んだり、災害に備えるものや、将来の大きな事業をするためのものなど、いろいろな目的をもって貯金をしています。

町では、地方交付税などの収入が伸び悩むなか、計画的で健全な財政運営を行うために、できるかぎり『貯金』を残しています。

● 各種基金（貯金）の推移は？

① 財政調整基金

（単位：万円）



財政調整基金とは…

災害発生等による不時の支出増加や経済不況による予期しない収入減少などに対応する財源に充てるための貯金です。

令和4年度末現在高は、
4億9,248万円となっています。

前年度比 1,014万円増加しました。

② 減債基金

（単位：万円）



減債基金とは…

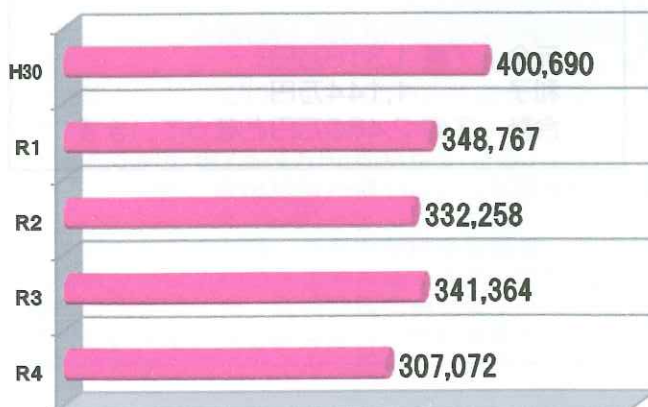
町には地方債という借金があり、これを計画的に返済に充てるための貯金です。

令和4年度末現在高は、
4億4,632万円となっています。

前年度比 5,098万円減少しました。

③ その他基金など

（単位：万円）



その他基金とは…

公共施設整備や地域活性化など、特定の目的のため積み立てている貯金です。

- ・ふるさと創生基金
- ・生活交通路線確保対策基金
- ・公共施設整備基金
- ・地域福祉基金
- ・文庫基金
- ・国営緊急農地再編整備事業負担金支払基金
- ・まち・ひと・しごと総合戦略基金
- ・北海道備荒資金組合積立金 など

令和4年度末現在高は、
30億7,072万円となっています。

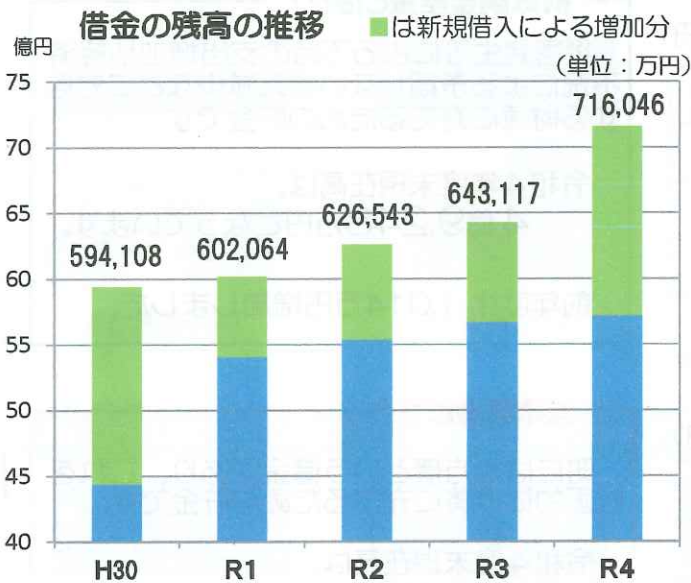
前年度比 3億4,292万円減少しました。

★地方債（借金）について 【一般会計分】

道路整備や公共施設の建設といった大型事業を行うときは、ローン（借金）を組む場合があり、これを地方債といい、国や銀行などから資金の融資を受けます。

借金はしない事に越したことはありませんが、税金を大型事業に充ててしまうと、その他の行政サービスに使う税金が減り、サービスの低下を招きます。また、公共施設等は将来にわたり町民が利用することから、ローン返済に将来世代の町民の税金を充て、世代間負担の均衡を図っています

● 町の借金はどのくらいあるの？



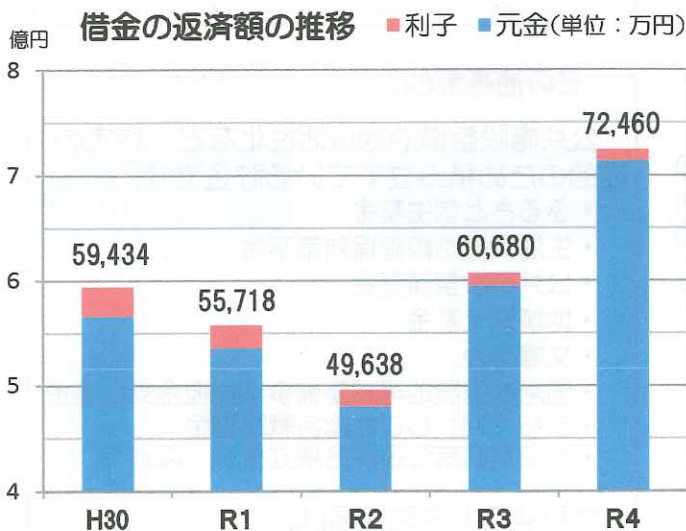
町ではなるべく将来の負担を少なくするために、返済金の一部が**地方交付税で補てんされる有利な地方債を活用しています。**

令和4年度末の地方債残高71億6,046万円のうち国が負担する措置額は57億449万円が見込まれ、本町が支払う額は14億5,597万円が見込まれます。

昨年度と比べ地方債の残高が増加した要因は、借り入れた額が返済した額を上回ったことによるものです。なお、令和4年度の主な借入は、

今金中学校改築事業	11億6,050万円
田代橋長寿命化修繕交付金事業	4,730万円
災害復旧事業	3,150万円
臨時財政対策債	3,076万円
高齢者共同生活施設運営事業	3,460万円
森林管理道住吉支線開設事業	2,800万円

● 毎年どのくらい返済しているの？



令和4年度の返済金は、

元金	7億 1,316万円
利子	1,144万円
合計	7億 2,460万円となっています。

お問い合わせ

今金町役場 総務財政課 財政管財グループ

TEL 82-0111 FAX 82-2492